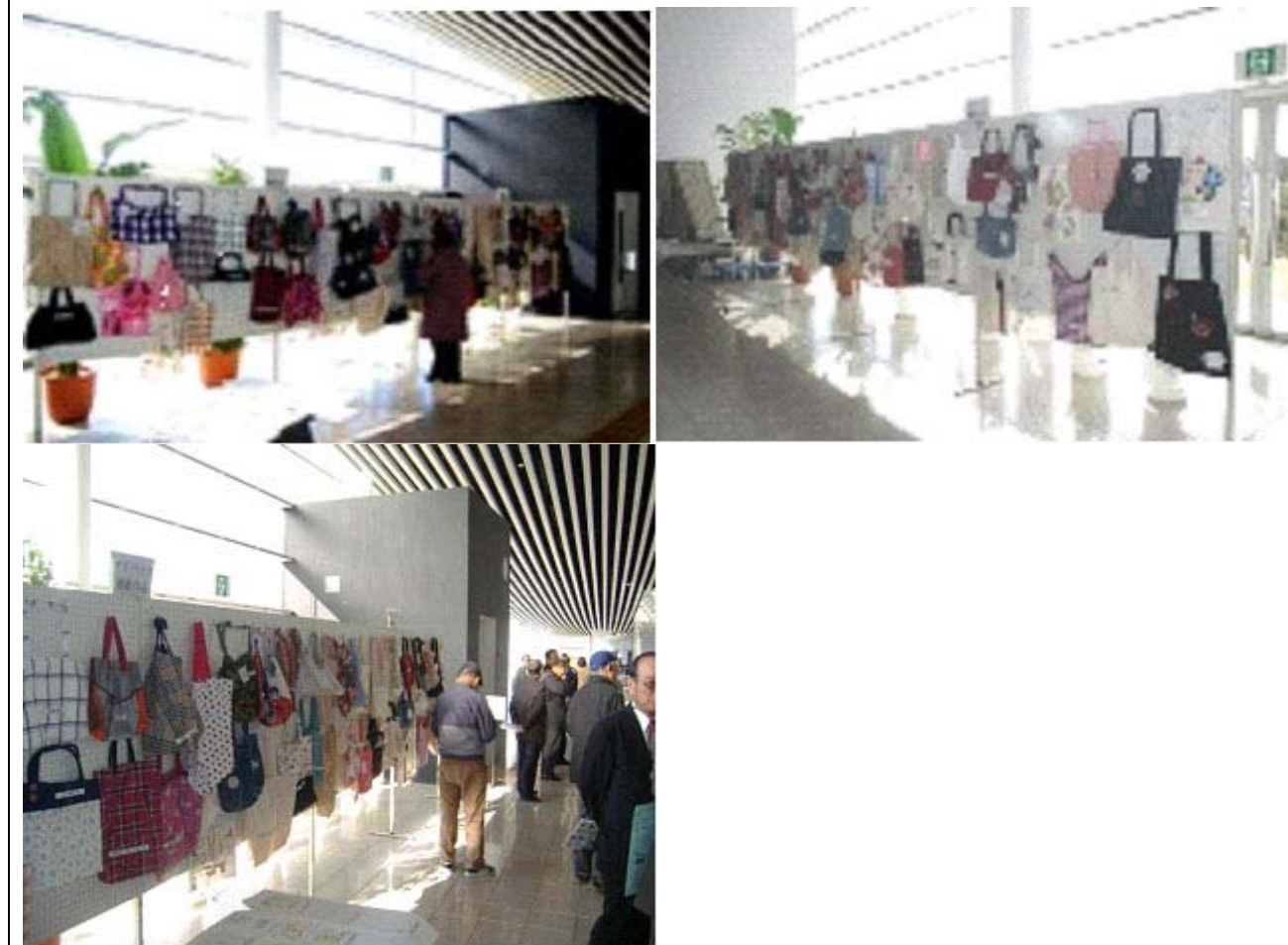


平成20年12月2日

「平成19年度わたしが作ったマイバッグ環境大臣賞」の応募作品の展 示、環境省との協働による普及啓発活動の実施状況等報告書

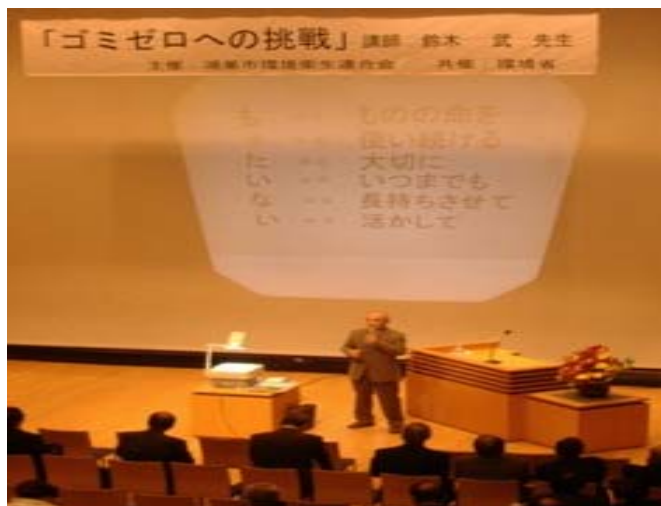
実施団体	団 体 名	鴻巣市環境衛生連合会		
	所 在 地	埼玉県鴻巣市中央1-1		
	担当(所属、氏名)	鴻巣市役所 市民環境部環境リサイクル課 リサイクル推進担当 主査 大島幸子		
	連絡先(電話)	048-365-8601	連絡先(FAX)	019-629-5369
	連絡先(Eメール)	m0780@city.kounosu.saitama.jp		

応募作品の 展示	展示期間	平成20年12月6日(土)
	展示場所	鴻巣市
	展示方法	壁への掲出



協働による普 及啓発活動 の実施	実施日時	平成20年12月6日(土)午前9時20～11時30分	
	実施場所	鴻巣市	
	イベント名称	鴻巣市環境衛生連合会功労者マイバッグ運動表彰式・環境講演会	
	参加者	衛生委員一般市民など約300名	

	プログラム	鴻巣市長 あいさつ 鴻巣市環境衛生連合会会長あいさつ 環境衛生功労者・マイバッグ運動受賞者表彰
	3R 推進マイスター和田由貴氏の講演内容	環境講座(講師:3R推進マイスター 鈴木 武 氏) 鈴木武先生が実際に松下通信工業時代に排出物のリサイクル活動に取り組んだ様子や、実際にごみとして排出される金属などを手に取りながらの資源化の説明、環境衛生推進活動の上手な取組方法 環境問題を通じて、人と人との接し方や退職後の生き方、充実した人生の送り方まで学ばせていただけたように思います。
	その他	座談会12時から14時和室 13名参加



「容器包装廃棄物排出抑制推進員」(3R推進マイスター)の活動結果報告書

「容器包装廃棄物排出抑制推進員」(3R推進マイスター)に講演やその他啓発活動等の出務を依頼し、次の通り終了しましたので報告します。

出務依頼した事業名		鴻巣市環境衛生連合会功労者・マイバッグ運動優秀作品表彰式及び環境講演会	
対象事業の開催日時		平成20年12月6日(土) 9時20分 ~ 11時30分	
対象事業の開催場所		鴻巣市文化センター クレアこうのす 小ホール	
主催者、共催者等		鴻巣市・鴻巣市環境衛生連合会	
出務3R推進マイスターの氏名		鈴木 武 先生(出務者数：本人)	
活動内容	1. 講演	タイトル	ゴミゼロへの挑戦
		講演場所	鴻巣市文化センター クレアこうのす 小ホール
		講演時間	12月6日(土)10時 ~ 11時20分(80分間)
		参加者数	300名
	2. その他の啓発活動	内 容	座談会
		実施場所	鴻巣市文化センター クレアこうのす 和室
実施時間		12月6日(土)12時 ~ 14時(120分間)	
参加者数		13名	
3R推進マイスターの活動状況等		<p>鈴木武先生が実際に松下通信工業時代に排出物のリサイクル活動に取り組んだ様子や、実際にごみとして排出される金属などを手に取りながら資源となることをご説明くださり、衛生委員として活動されている皆さんには大変有意義な講演会となりました。</p> <p>環境問題を通じて、人と人との接し方や退職後の生き方、充実した人生の送り方まで学ばせていただけたように思います。</p> <p>参加者からの感想では大变得るものが多かった、ごみと表現せずこれからはすべて資源と言いながら、地域の衛生活動を行う、知恵を生かし合いながら地域の人々と一緒に楽しみながら活動を行うと話しており、中には先生にサインを求める参加者もありました。</p> <p>講演会後の座談会では、お持ちになった玉手箱という名刺ケースからあおいくまさん名刺を取り出され、他愛ない会話から人を大切にしながら接して、環境協力を誘い入れる手法がわかりました。また、お風呂に入れてあげたお金のお話から、お金を含めこの豊かな社会を感謝すること、さらに柔軟な発想を常に心がけリサイクルの輪を広げていくこと、継続が大切な取組であるため、苦に感じるいろいろなことを継続する方法、幸せになれるコツを学ぶことができました。</p> <p>大変楽しいお話であったという間のご講演でした。</p> <p>今後も多くの方が先生のお話を聞いていただけますよう、これからのご活躍を期待しております。</p>	
報告者	責任者	所 属	鴻巣市市民環境部
		補職・氏名	参事 関 口 泰 一
	担当者 (連絡先)	所 属	鴻巣市市民環境部環境リサイクル課
		補職・氏名	リサイクル推進担当主査 大 島 幸 子
		電 話	048-541-1281
		F A X	048-541-7329
Eメール	M0780@city.kounosu.saitama.jp		

